

シートカバー取付説明書

ZVW41W プリウスα

H23/5～

品番 261 / 264

G(ツーリングセレクション) / S(ツーリングセレクション) / S-Lセレクション



このたびはシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。正しく、安全
にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

※装着する前に必ずお読み下さい※

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。

装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。

その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、ご購入頂いたお店までご連絡下さい。

ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。

万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。

なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。

本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

※サイドエアバックに関して※

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製系を使用しております。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)

その箇所は他部分に比べ縫製系が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようにご注意ください。

※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

※本製品に関する注意事項※

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。

本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。

本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

※本製品の装着に関する注意事項※

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。

本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けて下さい。

シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。

また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたリパーツ本体を破損させる恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。

本製品の取り付け作業により爪が割れる恐れがあります。爪が長い場合は作業前に切り、場合によっては作業時に作業用のグローブもしくは軍手を使用して下さい。

本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。

生地伸びが弱く取り付けにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けて下さい。

本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

※本製品のメンテナンス方法※

●PVC

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

●本革タイプ

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

●スエードタイプ

ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞り拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

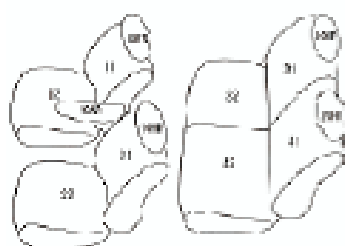
※注意事項※

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。

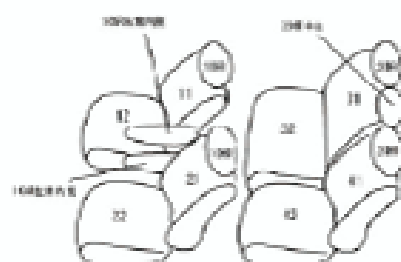
水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

※パーツ構成※

4人乗



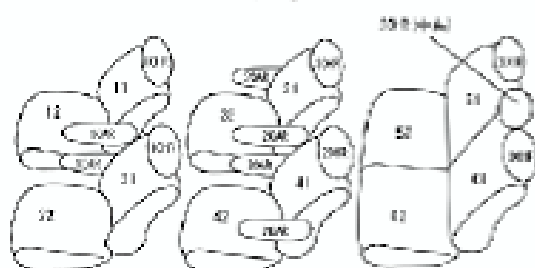
5人乗



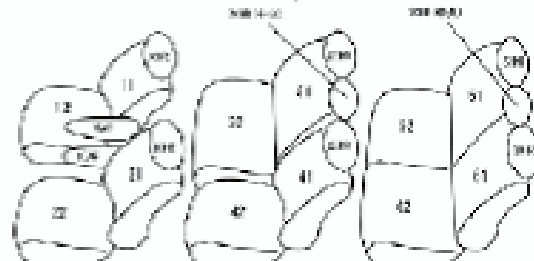
6人乗



7人乗



8人乗



※取付に必要な工具



ヘラ
S字フック 4個(うち2個予備)

※取付補助パーツ



作業用グローブ

1列目座面(11A/12A)

※画像商品はサンプル品を使用しております。



1 背もたれ裏側下部(バックポケット下)の純正生地を外します。
赤丸のゴムがシート下の金属部に引っ掛けて固定してあります。



4 カバーを裏返し被せます。



5 側面のカバーを表に戻します。



6 純正シートのラインに、カバーのダブルステッチ部をしっかりと合わせます。



7 背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。



8 7で入れ込んだカバーを後ろから引き出し、エアバッグの配線をカバーの切れ込みで逃します。
※カバーのクッション部が弛まないようにしっかりと引き出して下さい。



9 付属のヘラを使用し、プラスチック部の中にカバーを入れ込んだ後、純正シートのラインとカバーがずれないように調整して下さい。



10 内側のカバーはコンソールとシートの隙間に入れ込み、カバーのマジックテープを純正生地に貼り付け固定します。固定方法は11-12を参照にして下さい。



11 純正生地をめくり内側にバンドを通します。

画像は説明しやすいようにシートを取り外していますが、実際の作業時はシートを取り外す必要はありません。



12 生地を戻し、カバーのマジックテープを貼り付け固定します。



13 カバー前方のバンドをシート下を通し後ろへ回します。



14 シート下を通す際は、矢印の金属のパイプの上を通して下さい。
※シート下に手を入れる際は、シートの金属部で手を切らないように慎重に作業を行って下さい。

1列目座面(11A/12A) つづき



15 後ろへ引き出したバンドを赤丸部の金具を通しマジックテープを貼り合わせ固定します。
※バンドはあくまで補助的な固定の役割となるので、極端に強く引っ張り過ぎないでください。



16 カバー側面の紐も後ろへ回します。紐を後ろへ通す際は、バンド同様14の金属パイプの上を通します。



17 後ろへ回した紐は、8で引き出したカバー先端の輪の中を通し結び固定します。固定方法は18-20を参考にしてください。



18 17で通した紐を矢印の方向に回します。



19 18で出来た輪の中に紐を通します。



20 画像の①の箇所の紐を引っ張り固定します。



21 紐を固定した画像



22 8で引き出したカバーのゴムバンドに付属のS字フックを取り付けます。



23 22で取り付けしたS字フックは、座面裏側の金属部に引っ掛け固定します。
※周辺の金属部で手を切らないように注意して下さい。



24 シートをスライドさせ動作の確認を行い、再度カバーとシートのラインを合わせる等の調整を行い、カバーの取り付けしわをなくし、完成です。調整を行っても取り付けしわが取れない場合は、カバーを慎重に取り外し、シートとカバーのラインを正確に合わせながら再度取り付けを行ってください。
助手席側も同様に取り付けます。

1列目背もたれ(11B/12B)



1 座面-1で外した純正生地をバックポケット側に折り返します。



2 カバーを裏返し、純正シートの肩口にカバーをしっかりと被せます。



3 裏返したカバーを少しずつ表に返しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。
この際、背もたれ-①で折り返した純正生地はカバーの中に入れ込みます。



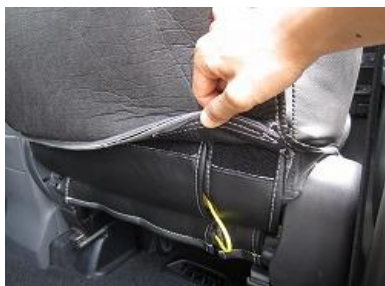
4 背もたれ側面のカバーを、画像の①～③の順番にシートの形状(ライン)に合うまで繰り返し均して下さい。
※画像は他の車種です。



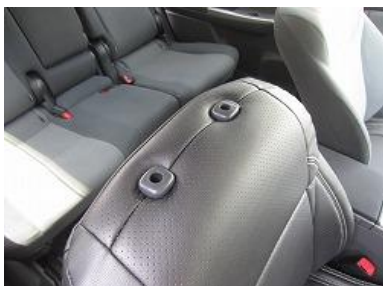
5 座面との隙間にカバーを入れ込みます。



6 5で入れたカバーを後ろから引き出し、エアバッグの配線をカバーの切れ込みで逃します。
※カバーのクッション部が弛まないようにしっかりと引き出して下さい。



7 6で引き出したカバーのマジックテープと背面のマジックテープを均等に貼り合わせ固定します。



8 台座を取り出した画像



9 バックポケット下部のカバーは座面下に巻き込むように入れ込みます。



10 9で巻き込んだカバー先端のバンドを、座面裏側の金属部に引っ掛け固定します。
※周辺の金属部で手を切らないように注意して下さい。

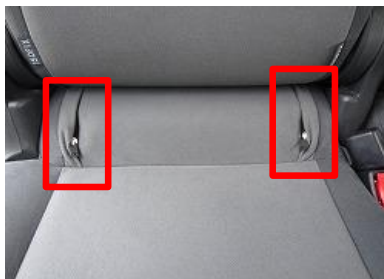


11 シートをリクライニングさせ動作の確認を行い、再度カバーとシートのラインを合わせる等の調整を行い、カバーの取り付けしわをなくし、完成です。調整を行っても取り付けしわが取れない場合は、カバーを慎重に取り外し、シートとカバーのラインを正確に合わせながら再度取り付けを行って下さい。
助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面(21A/22A)



1 センターシートベルトを固定しているベルトを外します。



2 座面奥のチャックを開きます。



3 カバーのバンドを、2で開いたチャックの中に入れ込みます。
※入れ込む際は、中のチャイルドシートの固定フック下部に入れ込んで下さい。



4 バックル部のバンドは、バックル向かって右側から入れ込みます。



5 3と4で入れ込んだバンドをシート下から引き出し、後ろへ回します。
※シート下に手を入れる際は、シートの金属部で手を切らないように慎重に作業を行って下さい。



6 カバーを裏返し被せます。



7 カバーを表に返し、カバーのダブルステッチとシートのラインをしっかりと合わせます。



8 背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。



9 入れ込んだカバーを後ろから引き出します。
※カバーが緩まないように、しっかりと引き出して下さい。

2列目座面(21A/22A) つづき



10 アームレスト側のカバーも同様に入れ込み後ろから引き出します。
※カバーが緩まないように、しっかりと引き出して下さい。



11 ヘラを使用し、プラスチック部の中にカバーを入れ込みます。



12 外側面(ドア側)のカバーにはブラフックがついています。ブラフックをシートのプラスチック部に引っ掛けるように入れ込み、カバーが出てこないように調整して下さい。画像はシートのプラスチックカバーを取り外し内側から見た画像です。



13 側面後方の生地をヘラを使用し入れ込みます。



14 シートベルトバックル部も同様にに入れ込みます。



15 10で引き出したカバーのマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。



16 カバー側面のJ型のブラフックは、内側に折り返しシートに直接引っ掛け固定します。



17 画像のようにフックを折り返し、純正シートのフチにフックの開口部を挟み込みます。画像は説明しやすいようにシートを外していますが、実際の作業時はシートを外す必要はありません。



18 フックを引っ掛けた画像



19 5で後ろに引き出したバンドをシート下を通し前に回します。
※シート下に手を入れる際は、シートの金属部で手を切らないように慎重に作業を行って下さい。



20 前へ引き出したバンドを赤丸部の金具を通しマジックテープを貼り合わせ固定します。
※バンドはあくまで補助的な固定の役割となるので、極端に強く引っ張り過ぎないでください。



21 1で外したバックルを、カバーに付いているバンドで固定します。

2列目座面(21A/22A) つづき



22 各部を可動させ動作の確認を行い、再度カバーとシートのラインを合わせる等の調整を行い、カバーの取り付けしわをなくし、完成です。調整を行っても取り付けしわが取れない場合は、カバーを慎重に取り外し、シートとカバーのラインを正確に合わせながら再度取り付けを行ってください。



23 助手席側も形状は異なりますが、同様に付けます。

2列目背もたれ(21B/22B)



1 カバーを裏返し、純正シートの肩口にカバーをしっかりと被せ、アームレストの先端をカバーの切れ込みから取り出します。



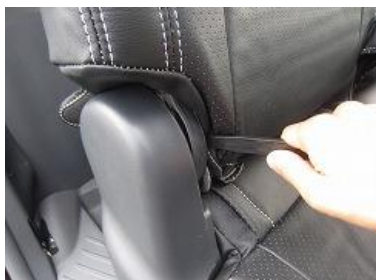
2 裏返したカバーを少しずつ表に戻しながら①・②の順で左右均等に下ろしカバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 座面との隙間にカバーを入れ込みます。



4 アームレスト下部の座面との隙間にもカバーを入れ込みます。



5 ヘラを使用しプラスチック部と背もたれの隙間にカバーを入れ込みます。



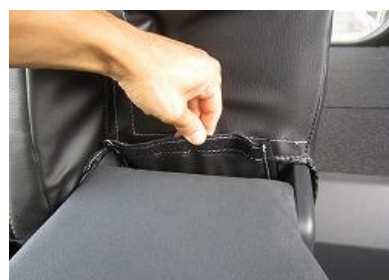
6 アームレスト左下のプラスチック部のカバーも折り返し入れ込みます。



7 アームレスト外側も同様にカバーを入れ込みます。



8 アームレストと背もたれの隙間にカバーを入れ込みます。

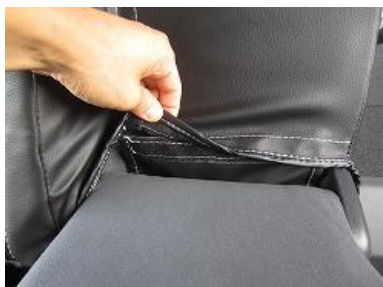


9 アームレストを倒し、8で入れ込んだカバーを奥から引き出します。

2列目背もたれ(21B/22B) つづき



10 アームレスト収納部のカバーを正確に合わせ、矢印のカバーの縫い合わせ部が真っ直ぐになるように調整した後、マジックテープを直接シートに貼り付け固定します。



11 9で引き出したカバーと10のマジックテープを均等に貼り合わせ固定します。



12 背もたれを倒し、3と4で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。
※カバーが緩まないように、しっかりと引き出して下さい。



13 ヘラを使用しバックボードの下にカバーを入れ込みます。
この際カバーにしわがはいらないように均一にカバーを入れ込んで下さい。



14 画像丸部の縫い合わせ部は、カバーの構造上破れやすくなっていますので、注意して入れ込んで下さい。



15 バックボードに全てカバーを入れ込んだ画像



16 12で引き出したカバーのマジックテープと背面のマジックテープを均等に貼り合わせ固定します。



17 マジックテープ部の側面のカバーをヘラで入れ込みます。



18 側面のカバーを入れ込んだ画像



19 シートとアームレストを可動させ動作の確認を行い、再度カバーとシートのラインを合わせる等の調整を行い、カバーの取り付けしわをなくし、完成です。調整を行っても取り付けしわが取れない場合は、カバーを慎重に取り外し、シートとカバーのラインを正確に合わせながら再度取り付けを行って下さい。



20 アームレスト無し車も形状は異なりますが、同様に取り付けます。



21 助手席側も形状は異なりますが同様に取り付けます。

2列目アームレスト(21F)



1 カバーを半分ほど裏返し、アームレストの先端にカバーをしっかりと被せます。



2 アームレストとカバーのラインを正確に合わせながら表に返し奥まで被せます。



3 アームレストを起し、背もたれとの隙間にカバーを入れ込みます。



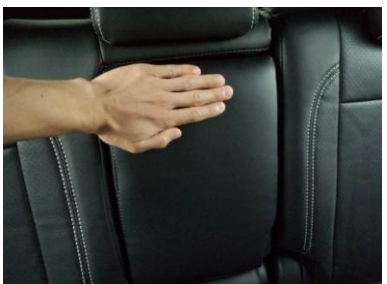
4 アームレストを倒し、3で入れ込んだカバーを奥から引き出します。



5 4で引き出したカバーのマジックテープとアームレスト上側のマジックテープを均等に貼り合わせ固定します。



6 アームレストを可動させ動作の確認を行い、再度カバーとシートのラインを合わせる等の調整を行い、カバーの取り付けしわをなくし、完成です。調整を行っても取り付けしわが取れない場合は、カバーを慎重に取り外し、シートとカバーのラインを正確に合わせながら再度取り付けを行ってください。



※注意事項※
カバーの厚みにより、アームレストが収納しづらくなる場合があります。
その際はアームレストを少し強めに押さえつけ収納して下さい。

ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C/23C)



1 カバーを半分ほど裏返し、シートのラインに合わせて、しっかりとカバーを被せます。
※背もたれより取り外さずに作業を行うとスムーズに取付け出来ます。



2 裏返したカバーを少しずつ表に戻しながら①・②の順で左右均等に下ろし、カバーの外側のダブルステッチ部とシートのラインを合わせます。



3 背もたれより取り外し、ヘッドレストシャフト部のマジックテープを均等に貼り合わせ固定します。



4 カバーのマジックテープを貼り合わせ固定し、丸部の中の生地を指で均します。



5 完成です。



6 後席はカバーを半分ほど裏返し、前から被せ、矢印の方向に被せてください。



7 カバーを被せた後、1列目と同様に取付け完成です。